



志賀町シルバー人材センターと合同安全パトロールを実施

11月27日（水）、志賀町シルバー人材センターの安全・適正就業委員と職員7名が安全パトロールのために来所し、剪定班の國田さん率いる雪吊り現場と、細川さん率いる剪定現場の二か所を巡回しました。作業現場では安全防護具着用の徹底や、通行人へ注意喚起を促すための三角コーンが設置されるなど安全対策がしっかり行われ、志賀町シルバー職員の石川さんは「ぜひ自分のセンターにも生かしたい」と話していました。



三角コーンを設置して、通行人に注意喚起を行っています（剪定：國田）

～安全パトロールを終えて～

7月から11月までの5ヶ月間、皆さんの就業現場へ伺い、安全就業の呼び掛けを行いました。「熱中症対策」、「就業途上の交通安全」、「安全防護具の着用」等、安全就業にご協力いただきありがとうございました。



今日も安全就業！



GPS(ジー・ピー・エス)で運転状況が明確に

10月28日(月)、運転業務に従事している会員を対象に、「運転技能講習会」を行いました。この運転講習会はGPS情報を活用して、ドライバーの左右確認の回数や、アクセル・ブレーキのタイミングなど、運転の癖をデータで見ることができ



ます。運転中のありのままの状況がわかるため、運転の改善点がより明確にわかり、事故の軽減に役立ちます。いつまでも安全運転を続けるためには、自身の運転技能についての認識・理解を深めることが重要です。



安全ニュース

冬期の転倒災害防止ポイント

冬期は積雪・凍結などの転倒災害のリスクが高くなります

～あせらない 急ぐ時ほど 落ち着いて～

雪道・凍結路では

- 凍結した路面はできるだけ避けて歩く
- 歩道では、足の裏全体で雪面を踏みつけるようにして小歩で歩く
- 両手をあけておくなど、すぐに受け身が取れる状態を作っておく
- 雪上でも滑りにくいタイプの靴を履く

靴の裏全体を付けて歩く



転倒しにくい作業方法

- 時間に余裕を持って行動
- 滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行
- 物につまずかないよう適切な明るさを確保



～危険なところは～

「すべりやすい」ところ

- 床面の水・油・砂・ホコリ
- 鉄製の階段
- マンホール
- グレーチング (メッシュ状のどぶ板)
- 凍結路面



「つまずきやすい」ところ

- 床面の凸凹・段差
- ついたてのベース
- 床上のモール・配線
- 街路樹の植込み
- 人ごみ (キャリー式バックなど)

